

令和3年度 プラチナナース就業継続支援事業（新規）

事業の目的

- 様々なキャリアを有する看護職員が定年前から今後の看護職員としてのライフプランを考え、定年退職後もプラチナナースとして多様な職場で活躍できるよう支援
- 離職中の50代及びプラチナ世代の看護職への再就業、介護施設等で働く看護職員の就業継続を支援

事業内容

【実施方法】 東京都ナースプラザに委託し、各種プラチナナース就業継続支援の取組を実施する。（◆R3新規 ◇既存）

◆ セミナーの開催

【看護職員向け】

(主な対象) 看護職員（50代の方を主に対象）

(実施規模) 定員180名 年4回

(テーマ例) 定年後のライフプラン（プラチナナースへの移行のために）
パーソナルポートフォリオの作成

医療機関と介護施設等の看護師の業務内容と期待される役割
プラチナナースの働き方（現職・採用担当者の話）

【施設管理者向け】

(主な対象) 病院・訪看・介護施設・居宅サービス事業所等の管理者

(実施規模) 定員80名 年1回

(テーマ例) プラチナナースの活用、プラチナナースが働きやすい職場

◆ 介護施設等の新規求人施設の開拓

介護施設等を訪問し、プラチナナースの活用について周知するとともに雇用形態等の採用側条件の情報収集を図り、ナースバンクの活用施設を増やす

◆ 職場体験会の実施

【セミナー参加者向け】

(主な対象) 現職の看護職員

(実施規模) 6施設（定員3名） 年4回

(体験施設) 慢性期病院・介護医療院・訪問看護ステーション

介護老人保健施設・特別養護老人ホーム等

※受入施設への説明会を実施して、プラチナナースの活用、採用について理解を促進する。

◆ ふれあいナースバンク（プラチナ版）の開催

(主な対象者) 短時間勤務での雇用や介護施設等での就職希望者

(対象施設) 慢性期病院、診療所、特養・老健・訪看、福祉施設等

(実施規模) 年1回 定員 午前200名 午後200名

(内容) プラチナナースの採用に積極的な施設、多様な雇用形態に対応できる施設の採用担当者を一場所に集め、求職者とのマッチングができるよう就職相談会を実施する。

スケジュール

事業	対象者	事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プラチナナース就業継続支援事業	施設管理者	セミナー（プラチナナース活用）						【施設管理者向け】セミナー開催						
	看護職員（主に50代）	セミナー（ライフプラン・プラチナナースの働き方等）	事業周知（ポスター・チラシ配布）		【看護職員向け】セミナー開催①		【看護職員向け】セミナー開催②		【看護職員向け】セミナー開催③		【看護職員向け】セミナー開催④			
	看護職員（主に50代の現職者）	施設見学・体験会	協力施設募集・選定		【施設管理者向け】体験会・見学会受入施設説明会		施設体験会6施設（1回目）		施設体験会6施設（2回目）		施設体験会6施設（3回目）		施設体験会6施設（4回目）	
	看護職員（離職者・現職者）	ふれあいナースバンク（プラチナ版）												
	施設管理者	就業形態希望調査・新規求人施設開拓						就業形態希望調査・新規求人施設開拓（月7～8施設）						